

グローカル・アクティビティ (GA)

GA とは

生徒が、学びのフィールドを学校から地域に広げ、グローバルな視点から地域の人々の暮らしに関する調査研究に主体的に取り組み、地域課題の発見とその解決に貢献する学習活動を、宇和島市、地域企業及び高等教育機関等と連携・協働しながら行う本校独自の課題研究活動です。活動は、総合的な探究の時間、放課後、長期休業などを活用して実施します。

この活動を通して、

- ・世界や宇和島を広い視野で見る力
- ・地域社会の問題を解決しようとする力
- ・宇和島や愛媛の魅力（産業・文化など）を世界に伝える力

を養います。

令和3年度からスーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）ネットワークに加入しています。

フィールドワーク（現地調査）や課題研究を通して、広い視野から世界や宇和島を見つめ、地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。また、海外の学校や国際機関との交流プログラムを提供し、生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させ、発表したり伝えたりする力、また議論する力を養います。



第3回みきゃんカップ
英語ディベート大会優勝

オーストラリア語学研修

全国高校生フォーラム 2022

全国高校生 SDG's Youth Summit



アメリカ合衆国ノースキャロライナ州
での日本文化の祭典 Animazement
(オンライン)



高校生まちづくり課プロジェクト

課題研究成果校内ポスター発表会

宇和島圏域こども観光大使講師

防災ラジオ番組出演

GA に取り組んで（生徒の感想）

私は宇和島市の少子化問題を解決するために、宇和島市を「子育てしやすいまち」としてアピールすることを考え、市内の子育て支援サービスについて研究を行いました。まず、フィールドワークを通して、市内の子育て事情に関する現状を学びました。その後「子育てしやすいまち」としてアピールするために何が必要なのか、そもそもなぜ少子化が起こってしまうのかを探るため、愛媛大学主催のフォーラムに参加し、多くの人たちと意見交換をしました。研究を進めていくうちに、アピール方法に課題があることを痛感しました。そしてこの課題を含めた研究報告書を、市役所の担当部署の方にプレゼンし、今後私たちにできることについて考えを共有しました。研究後には、学んだことや考えたことを多くの皆さんに知ってもらうための実践活動として、市内の企業が主催するマルシェに参加し、子育て世代の方々に自分たちの研究成果を発表するとともに、当事者の方々の貴重な意見を伺うことができました。様々な活動を通して、私たちにしかできないことがあるということに気づき、宇和島市を多様な視点から見つめなおす良い機会となりました。しかし、問題解決のためにまだたくさんの課題があります。これからも活動を通して得た新たな知識や経験を生かして課題研究を行っていきたいと思います。

私は2023年の3月14日から27日まで、オーストラリア短期語学研修に参加しました。新型コロナウイルスの影響でここ数年は海外での活動が行われず、今回が久しぶりの海外研修ということで、とてもありがたい経験をさせていただきました。オーストラリアでは主に前半と後半で2つの町を訪れ、様々な活動を行いました。前半の1週間はケアンズという海に面した都市に滞在し、学生寮で現地の学生たちと一緒に行動しました。授業やスポーツなどを通じてたくさんの友達ができ、休日は一緒にショッピングを行ったり、寮の生活の最終日にはパーティーを開いてくれたりして、住んでいる国は違うけれど、とても仲良くなることができました。お店の併まいも日本とは全く違っていて、見るだけでも楽しめ、たくさんお土産も買ってしまいました。後半の1週間はアサートンという高原の町に滞在し、ファームステイを行いました。ホストファミリーはとても優しく、まるで本当の家族のように接してくれました。日本ではできないことをたくさん経験できました。今回の研修を通して、私は積極性の大切さを学びました。慣れていない言語でも自分から積極的に話すこと、理解してくれようと寄り添ってくれて、より仲良くなることができました。失敗することを恐れず行動を起こすことを大切にして、これから的人生の糧にしようと思います。

宇和島南グローカル・チャレンジ (SGC)

～持続可能な地域社会の形成を担うリーダーの育成～

目 標

- 地域とのつながりを強化し、地域から信頼され愛される学校づくり
- シビック・プライドを身に付けた、持続可能な地域創生に貢献する人材の育成
- 地域資源や地域の重要な課題に気付き、それらの活用や解決に地域の人々と協働しながら取り組むことのできる人材
- グローバルな視点から地域産業の活性化や活きあるまちづくりに貢献できる、地域の未来を創造し地域を担う人材

宇和島南が育成する
地域リーダー像

事業対象学科の
生徒数

学科	1年	2年	3年	4年	5年	6年(△)
普通科	—	—	—	127	93	105

学校全体の
生徒数

学科	1年	2年	3年	4年	5年	6年
普通科	—	—	88	127	93	105

研究分野

研究内容の例

水産業

ブランド魚研究開発、マイクロプラスチック撲滅に関する研究、廃棄魚の利活用に関する研究

柑橘業

ブランド化に向けた糖度、酸度、果皮の研究
滴下果実の有効活用に関する研究

まちづくり

居場所の溢れるまちづくり探究、商店街集客大作戦
“くしまるしえ”で九島の魅力と地産品PR

地域防災

南海トラフ大地震対策、安心・安全な避難所運営
3Dハザードマップの制作

地域企業

地産品のブランド化と効果的な流通手段の研究
宇和島市にUターンし、企業を支える人材確保する方策

国際文化

宇和島市インバウンドツーリズムの加速化
海外都市で地産品の知名度を高めよう(海外語学研修)

地域DX

AIによる柑橘類食べごろ管理システム開発
養殖魚スマート給餌システムに係るプログラム開発

地域医療

持続可能な地域医療人材の育成システム
オンライン医療に関する研究

健康スポーツ

高齢者社会を支える健康スポーツ開発
スポーツでつなぐ地域協働社会に向けて

G
A
III

- 研究論文作成
- 課題解決の実践的取組
- 自治体への政策提言
- 課題研究を通した進路実現及びキャリアプラン設計

G
A
II

- 講演会
- 課題研究
- 南予地区フィールドワーク
- 国内フィールドワーク
- 海外フィールドワーク
- ポスター発表会

G
A
I

- 講演会
- 課題研究
- 宇和島圏域フィールドワーク
- 国内フィールドワーク
- 海外フィールドワーク
- ポスター発表会

6
年

5
年

4
年

探究・表現・提言のステージ

発見・体験・研究・表現の第2ステージ

発見・体験・研究・表現の第1ステージ

探究ステージ「グローカル・アクティビティ (GA)」

継承・発展

SGHのレガシー

大学

チーム宇和島南

社会施設

行政

- ・愛媛県庁
- ・宇和島市役所
- ・愛媛県農林水産研究所
水産研究センター
果樹研究センター

大学

地域

連携・協働

産業

医療・介護

- ・宇和島市立病院
- ・JCHO宇和島病院
- ・宇和島看護専門学校
- ・宇和島市社会福祉協議会

園・学校

- ・尾串保育園
- ・元気の泉
- ・市内各中学校
- ・市内各高校

地域法人・NPO

- ・U.grandma Japan
- ・宇和島商工会議所
- ・うわじま圏域こども観光大使実行委員会
- ・JR予土線利用促進対策協議会

企業

- ・愛ファーマシー(株)
- ・(株)宇和島プロジェクト
- ・(株)ダイニチ
- ・(株)キシモト

- ・台湾永豊高級中学
- ・ハイプナホウ高校
- ・ハイカワナナコア中学

宇和島南

県

海外校